

伸縮アンテナ顛末記

de JA1RIZ

6 mの移動運用で愛用しているアンテナ製 1/2λ ANT のロッド部分が緩くなってしまった。

一番太いロッドの一部に凹みができている。その部分を修正しようとしたが、かえって凸凹になり自力修理は無理の結果になった。仕方なく繋ぎ目をビニテでとめて使用していました。

そこでロッドの長さが 50MHz の半波長 ≈ 2.9 m なので特殊ではありますが、ロッド部を代用できるものはないかホームページで探してみました。

◎ 「祐徳電子」社 全長 5.6m ¥3.3k円 ただし、基部の形状が現物と異なっているためジョイントを工夫せねばならない。6 mmのメスネジを 10 mmのオスネジに変換する必要がある。DIY ショップで探してみると異径高ナット(M6-M8) & (M8-M10) + ズンギリ(M8 全ネジ) 計¥606 也を組み合わせればジョイントできそうだ。

※エレメントがだいぶ長くなる！が大は小を兼ねる...か。ハイ。

◎ でも、何とか純正品に近い形で 2.9m モノが欲しいところ。

それなら、ロッドアンテナを製作してもらえる所は無いか？ (株)日高電機製作所(川越)、管洗精機(株)(群馬)の 2 社発見。

問い合わせの結果、日高は個人の特注には対応していないとの事。管洗は修理も製造にも対応しているとのことだが、修理の方が安価にできるとの事。まずはその方向でということで早速、修理依頼に送り出した。最も太いパイプが凸凹になっているのでこれは作り替える事と、先端部の 1 段目を 2 段式に造り変えて全長が 20 cm 程度長くなるように改造修理してもらうことにした。

送料込みで ¥6.5K 円とのことで、高価な気もしたがもう製造されていないものなので、^{きよみず}清水の舞台から飛び降りるつもりで修理依頼することにした。因みに 1 本新規に製作となると万札 2 枚程となるそう。大量生産となればもっと安価になるのだがやはり特注は高いのだ！

ロッド式のエレメントは、変形したり凸凹ができるとユルユルになったりします。伸縮の際は、必ず『手』で優しく扱ってあげましょう、との注意あり。hi 床に押し付けて縮めたり、先端部を机の端に引っ掛けて伸ばしたりするのは無理な力がかかり痛める原因になるとのことです。

とんだ出費になってしまったという顛末でした。

(完)